アドベンチャーワールド

NEWS RELEASE　　２０２０年１０月２７日

こころにスマイル　未来創造パーク

11月1日は計量記念日
エンペラーペンギンの赤ちゃん公開体重測定を実施します！

１１月１日（日）の計量記念日にちなみ、アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、エンペラーペンギンの赤ちゃん（１０月２日生まれ）の公開体重測定を行います。親鳥の体の重みで赤ちゃんがつぶされてしまわないよう、ある程度体が大きく成長するまで人の手で育てる「初期人工育雛」を行っていましたが、目標体重の５００gに達したため、１０月１９日（月）親鳥のもとへ返しました。現在赤ちゃんは親鳥のもとで元気に過ごしており、スタッフが自然育雛の成功に向けて親子をサポートしています。生後約１か月を迎え、どれくらい成長しているのかを測定いたします。

【公開体重測定について】

報道関係者の皆様を対象にエンペラーペンギンの赤ちゃんの公開体重測定を実施します。

■日時：２０２０年１１月１日（日）午前９時３０分～（開園前に実施いたします）

■場所：海獣館２階

※公式YouTube・Instagramでもライブ配信を予定しております

（動物の体調等により変更する場合がございます）

【エンペラーペンギンの赤ちゃんについて】

■孵化日　：２０２０年１０月２日（金）

■産卵日　：２０２０年7月３０日（木）

■孵化日数：６５日間 ※平均６８日間

■出生時体重：３００g

■性 別　　：不明

■親情報　：父親 １９９７年１１月１６日搬入(２２歳)

母親 １９９７年１１月１６日搬入(２２歳)

親子で過ごす様子

【国内２園館でエンペラーペンギンを飼育　未来の繁殖に向けて】

現在、日本国内でエンペラーペンギンを飼育しているのはアドベンチャーワールドと愛知県の名古屋港水族館の２園館のみです。当パークではこれまで誕生した１４羽の赤ちゃん（今回の赤ちゃんも含む）はすべて同じ両親から生まれており、血統問題が深刻化しています。未来の繁殖のため２００９年より、２園館でブリーディングローンを開始しました。
２０１９年の３月には１０年ぶりにブリーディングローンとして１羽ずつ血統交換を行い、今年、名古屋港水族館からやってきた個体とアドベンチャーワールドで暮らしていた個体の間に産卵を確認しました。今回は無精卵で誕生には至りませんでしたが、この経験を活かし有精卵に繋がるように取り組んでまいります。

※ブリーディングローンとは
希少な動物を絶やさず増やしていくために、動物園や水族館同士で動物を貸したり借りたりする制度のことです。

【エンペラーペンギンについて】

■分 類：ペンギン目 ペンギン科　■生息地：南極大陸およびその周辺
■学 名：*Aptenodytes forsteri*　■英 名：Emperor Penguin
■食 生：魚類、イカ、オキアミなど。
アドベンチャーワールドでは主にオオナゴ、ホッケなどを与えております。
■繁 殖：南極大陸で繁殖するのは、中型のアデリーペンギンと並んでエンペラーペンギンの2種類だけですが、アデリーの繁殖シーズンが、雪溶け後に岩場が露出する夏場なのに対して、エンペラーペンギンはマイナス６０度にも至る冬の氷原で繁殖を始め、約１２０日間にも及ぶ絶食の中ヒナを育てることから「世界で最も過酷な子育てをする鳥」だと呼ばれています。およそ５歳で性成熟に達します。
メスは産卵後、餌を取りに海へ行き、繁殖地に残ったオスは絶食状態で約２か月間卵を抱き続けます。
■寿 命：約 ３０ 年
■特 徴：世界最大のペンギンで体長約 １２０cm、体重約 ４０kg に達し、側頭部と胸部上部の鮮やかな黄色が特徴的です。唯一赤ちゃんに模様があるペンギンでもあり、生まれた直後から換羽を迎えるまで、 白・黒・グレーの三色をしています。成鳥はキングペンギンとよく似ていますが、キングペンギンは体長 約９０cm と、エンペラーペンギンと比べると小型で、胸部上部が橙色をしていることから区別できます。

【「こころにいつもSmileを～！コウペンちゃんコラボキャンペーン」】

大人気キャラクター「コウペンちゃん」とコラボし、パークで暮らす８種類のペンギンに変身したコウペンちゃんのマスコットぬいぐるみを２０２０年１０月２４日(土)より発売します。同時に**「こころにいつもSmileを～！コウペンちゃんコラボキャンペーン」**を２０２０年１０月２４日(土)～２０２１年１月３１日(日)まで開催し、限定デザインの年間パスポートやパーク内にフォトスポットが登場します。

特設サイトURL： http://grayparkaservice.com/koupenchan_aws/